

# 魂のいちばんおいしくところ

Vol.14

【日時】平成二十五年十一月三十日（土）

十四時開演（十三時三十分開場） 十六時終了

【場所】こまつ曳山交流館 みよつさ（小松市八日市町七十二―三）

【定員】百名 【会費】五百円

＊活動紹介（十四時～）

＊雅楽演奏（十四時二十分～）

＊講演会「自分を開く 場を開く」（十五時～）

講師 能邨勇樹（勝光寺住職・グリーンフィニアリング小松共同代表）

＊主催 特定非営利活動法人、いのちにやさしいまちづくり ぽぽねっと、

＊後援 小松市、小松市教育委員会、小松市社会福祉協議会、小松市医師会、

石川県南加賀保健福祉センター、かげぼうし2の会、重度心身障害児と親の会、子ぐまの会、  
小松市商店街（八の市曳山通り、三の市朱門通り、れんが花道通り、猫橋鮎屋通り商店街）



## ～雅楽演奏～

雅楽は、ベトナム(当時の林邑)あたりで発祥し、中国や朝鮮半島を経て、主に日本で花開いた伝統的な音楽の一つであり、世界最古のオーケストラと言われています。特に宮内方式部職楽部に伝わる日本の雅楽は重要無形文化財、ユネスコの無形文化遺産に指定されています。雅楽に使われる楽器はいくつかありますが、当日は下記の“三管”の演奏をお楽しみ下さい。



りゅうてき いかな  
龍笛:「天地を行き来する龍の嘶き」を表す  
演奏者:山下裕嗣(白山神社祓宜 加賀市山中温泉白山町)



ひちりき  
箏篳:「地上に暮らす人々の声」を表す  
演奏者:大畠暁人(尾山神社権祓宜 金沢市尾山町)



しょう  
笙:「天空から差し込む光」を表す  
演奏者:新田哲生(羽咋神社祓宜 羽咋市川原町)

## ～講演会～ テーマ「自分を開く 場を開く」

人は苦しみや悲しみを避けては通れません。  
また悩みのない人など誰もいません。

問題はそのことを「ひとり」で抱えこまないことです。  
「ひとり」は愚痴になったり、恨んだり、ねたんだり、卑屈になったり…してしまいます。  
もし悩みや苦しみを「場所(つながり)」の中で考えるとしたら、その問題が深まったり育てられたりして、悩んだ時間が大事な経験になるかもしれません。  
その人だからできることも見つかるかもしれません。  
そんな場所こそ今の時代において必要であり重要ではないでしょうか。

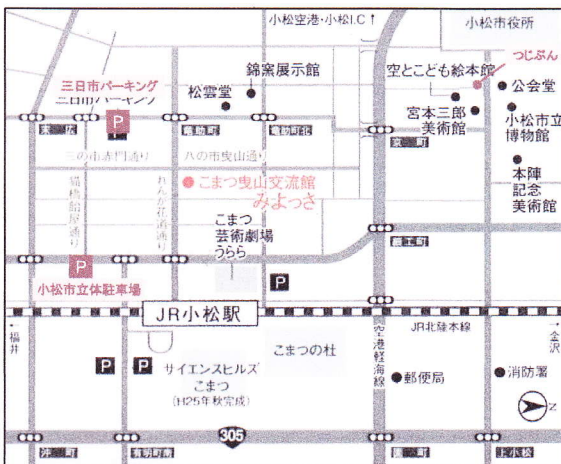


のむら ゆうき  
**能郁 勇樹プロフィール**  
1963(538)年生まれ。  
三重県桑名市出身  
現在、勝光寺(小松市東町)  
グリーンシェアリング小松共同代表

## <会場案内図>

### こまつ曳山交流館みよっさ

(小松市八日市町 72-3 ☎0761-23-3413)



- JR 小松駅西口より徒歩 5 分
- 専用駐車場はございませんので三日市駐車場ほか周辺の市営駐車場をご利用下さい。

### ■■お問い合わせ■■

つじぶん (小松市小馬出町6 小松市役所前)

TEL : 0761-21-2323

FAX : 0761-22-5025

E-mail : tsujibun@kmt.fitweb.or.jp

### 「特定非営利活動法人

いのちにやさしいまちづくり ぽぽぽねっと」とは

人は、いつでも誰でも病いや障がいを抱える可能性を持って生きています。また、地域の子育て環境の変化により子育てに孤独感や閉塞感等の不安を持った母親も少なくありません。

いのちにやさしいまちづくり ぽぽぽねっとは、いのちにやさしいまちづくりのための普及や人材育成活動、及び地域の人々が相互に支え合えるネットワークづくりを通じて、病いや障がいを抱えても子育て中であっても、地域でその人らしく主体的に生きていくことができる社会の実現を目指した活動を行っています。

理事長 榎原 千秋

### <ぽぽぽねっとの活動>

魂のいちばんおいしいところ / ほくりく聞き書きの会  
いのちのスープの会 / 障がい児・者の居場所づくり事業  
子育て中の親子の育児支援事業 / 次世代育成事業  
金沢マギー / がん哲学外来

### 【お問い合わせ・お申込み先】

特定非営利活動法人 いのちにやさしいまちづくり ぽぽぽねっと  
(〒923-0028 小松市梯町木 11 番地 1)

TEL・FAX : 0761-23-7307

(※不在の場合は「つじジムキ」に転送させて頂きます)

E-Mail : popopo.net77@gmail.com

HP : <http://square.umin.ac.jp/popopo/>